

報道資料

函 観 国

令和5年3月3日

報道機関各位

観光部国際観光課長

縄文文化通訳ガイドセミナーの取材・報道について（依頼）

この度、渡島総合振興局と本市と共催で、下記のとおり、インバウンド対応中国語ガイド人材の育成を目的とした研修会を開催する運びとなりました。

つきましては、当日の取材・報道をよろしくお願いいたします。

記

- 1 共 催 渡島総合振興局・函館市
- 2 開催日時 令和5年3月9日（木）10：00～17：00
第1部 10：00～12：00
第2部 13：00～17：00
- 3 開催場所 第1部 函館市縄文文化交流センター
第2部 函館市南茅部総合センター講堂
- 4 内容等 詳細は別紙をご覧ください。
- 5 定 員 第1部：5名，第2部20名
- 6 参加費用 無料

観光部国際観光課 （担当：寺村）

TEL：21－3479，FAX：21－3324

E-mail：hako-kan3@city.hakodate.hokkaido.jp

中国語ガイド人材育成研修会

渡島総合振興局と函館市では、インバウンド対応中国語ガイド人材の育成を目的とした研修会を、開催します。

令和5年3月9日(木)

参加無料

第1部 10:00~12:00	場所：函館市縄文文化交流センター 対象：中国語ガイドに興味のある方 ○縄文文化交流センターの学芸員による解説と中国出身の専門家による中国人目線での解釈を加え、縄文文化を理解します。	定員：5名程度
--------------------	--	---------

第2部 13:00~17:00	場所：函館市南茅部総合センター 講堂 対象：外国語ガイドに興味のある方 ①ガイドの価値、存在意義、②ガイドに求められる業務の全体像 ③ガイドの基礎テクニック（Basic 10 Action）について学びます。	定員：20名（先着順） ※定員に達し次第締め切らせていただきますので、ご了承ください。
--------------------	---	--

第1部 (10:00~12:00)

函館市縄文文化交流センターの学芸員と北海道通訳案内士と一緒にセンター内を観覧します。

馬麗氏



- ・北海道通訳案内士。
- ・中国山東省出身、来日して15年。
地域に密着した外国人向けの情報発信やサービスなど、業務委託を受けている他、フリーランスとして中国関係の通訳・翻訳等を行っている。
- ・令和4年度「渡島半島広域周遊ルート受入環境整備・流通環境整備事業」にて専門家としてモニターツアーに参加。台湾・中国の旅行会社を招請したFAMトリップに通訳として同行し、渡島半島の魅力を伝える業務等を行っている。

第2部 (13:00~17:00)

一般社団法人インバウンドガイド協会 平塚雄輝氏



これまでに世界約40か国を訪問しており、旅をライフワークとしている。誰もが旅しやすい環境を創りたいという思いから、2015年にチャンマーを旅した際の経験をもとに、2017年にotomo株式会社を創業。全国各地で、自治体やDMO、交通機関、宿泊施設、地銀等、幅広い事業者と連携しながら、地域観光の振興に取り組む。2019年にはガイド人材の育成やサービス品質の向上を行う一般社団法人インバウンドガイド協会の創設にも携わり、理事・事務局長を務め、講演や研修講師としての活動も行う。

観光庁登録専門家

「広域周遊観光促進のための専門家派遣事業」

「世界水準のDMO形成促進事業」

共催：北海道渡島総合振興局・函館市

本研修は中国語ガイド人材育成を目的としていますが、第2部はガイドとしての心得等を学ぶことができる内容ですので、外国語ガイドにご興味がある方であればどなたでもご参加いただけます。

※第2部のみ参加でもOK！有償ガイド向けの内容となっております。

※第1部参加の方は第2部まで通して参加をお願いします。

※第1部も第2部も日本語で実施します。

■参加費：無料（会場往復の交通費は各自負担となります）

■申込方法：EメールもしくはFAXで下記申込み先までお願いします

■申込期限：令和5年(2023年)2月17日(金)まで

参加内容	第1・2部どちらも参加	第2部のみ参加
会社・団体名		
役職・氏名		
電話番号		
メールアドレス		
備考欄		

※ ご記入いただいた情報は適切に管理し、本研修の運営のために利用します。

※ スケジュールや内容は、当日変更になる場合もございますので、ご了承ください。

※ 12:00～13:00は休憩時間となりますので、昼食等ご持参ください。

～コロナ対策について～

37.5度以上の発熱、咳等の風邪の症状がある方は参加をお控えください。

受付にて、アルコール消毒を行い、検温をしていただきます。

マスク着用の上、3密を避けての実施に協力願います。

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、研修内容の変更又は中止の可能性があります。

申込み・問合せ先	
担当	北海道渡島総合振興局商工労働観光課 新野
電話番号	0138-47-9461
FAX	0138-47-9207
Mail	oshima.shoko1@pref.hokkaido.lg.jp